

J Aグループ鳥取自己改革推進レポート（10月号）

1. J A全農とっりの取り組み

① 令和2年産「星空舞」出発式を開催

鳥取県が開発し平成30年にデビューした「星空舞」が本格販売開始から2年目を迎え、9月29日に「星空舞」出発式を開催した。

出発式では、「星空舞」ブランド化推進協議会の栗原会長より「厳しい気象条件の中でも順調に生育し、収穫を迎えることができた。生産者にも消費者にも喜ばれるお米として、ブランド定着に取り組む」と意気込みが語られた。

鳥取県内では生産量が年々拡大している「星空舞」だが、今後は新米の出荷に合わせてCMの放送や新米キャンペーンを予定しており、全国へ向けて消費拡大宣伝を展開し、「星空舞」のブランド定着へ向けた取り組みを進めていく。



② みんなで鳥取県内飲食店を応援しようキャンペーンを実施

現在のコロナ禍の影響を大きく受けている鳥取県内の飲食業界を応援しようと(株)J Aいなば燃料センター・(株)J A中央サービス・J A全農とっりの3者は、J AグループLPガス『クミアイプロパン』供給先である鳥取県内の飲食店・旅館等の応援キャンペーンを実施している。

キャンペーンでは、期間中（令和2年11月27日必着）に対象店舗を利用したレシートを3枚以上集めて応募すると、抽選で30名に「鳥取和牛オレイン55」または「鳥取県産梨 王秋」（各5,000円相当）をプレゼントする。



2. J A鳥取信連の取り組み

ちょきんぎょカップ少年サッカー大会を開催

9月19日（土）、20日（日）の両日“J Aバンク鳥取ちょきんぎょカップ”第23回鳥取県少年サッカー大会が東郷運動公園多目的広場にて開催され、16チームが参加した。

この大会は、「たくさん子ども達にサッカーの楽しさを知ってもらい、多くの人々と交流を深め、夢を持ち続け心豊かな人間となってくれること」を目的とした小学4年生以下の大会である。

J Aバンク鳥取では、この大会を通じて、J Aバンク鳥取のPR・地域貢献、更には子育て世代の保護者との取引拡大を目的として、この大会を共催し、今年で12年目となる。

大会には、J Aの金融担当部長の出席を得て、記念品・参加賞の贈呈のほか、管轄チー



ムの応援を行った。JAバンク鳥取は、地域と共に発展してきた組織として、地域貢献を使命と考え、地域に根差した活動を今後もサポートしていく。

3. JA共済連鳥取の取り組み

迅速な「ペーパーレス手続き」「キャッシュレス手続き」で満足を。

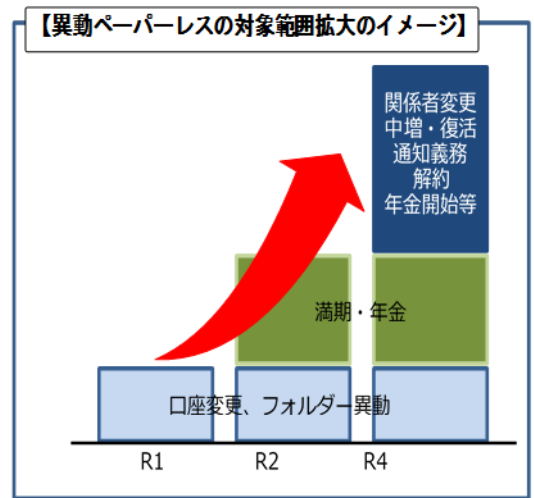
JA共済では、JAと連合会による一体的事業運営を深化させ、組合員・利用者との関係を強化し、強固な事業基盤の確保を目指した取り組みを行っている。

その中の一つである「事務負荷軽減の追及」として、タブレット端末機（携帯用端末）を活用したペーパーレス手続きや決済専用機器を活用したキャッシュレス手続きを平成28年4月から導入し、順次業務範囲の拡大を図り、迅速で確実な手続きをすすめることで契約者の利便性向上と契約者対応力の強化を図っている。

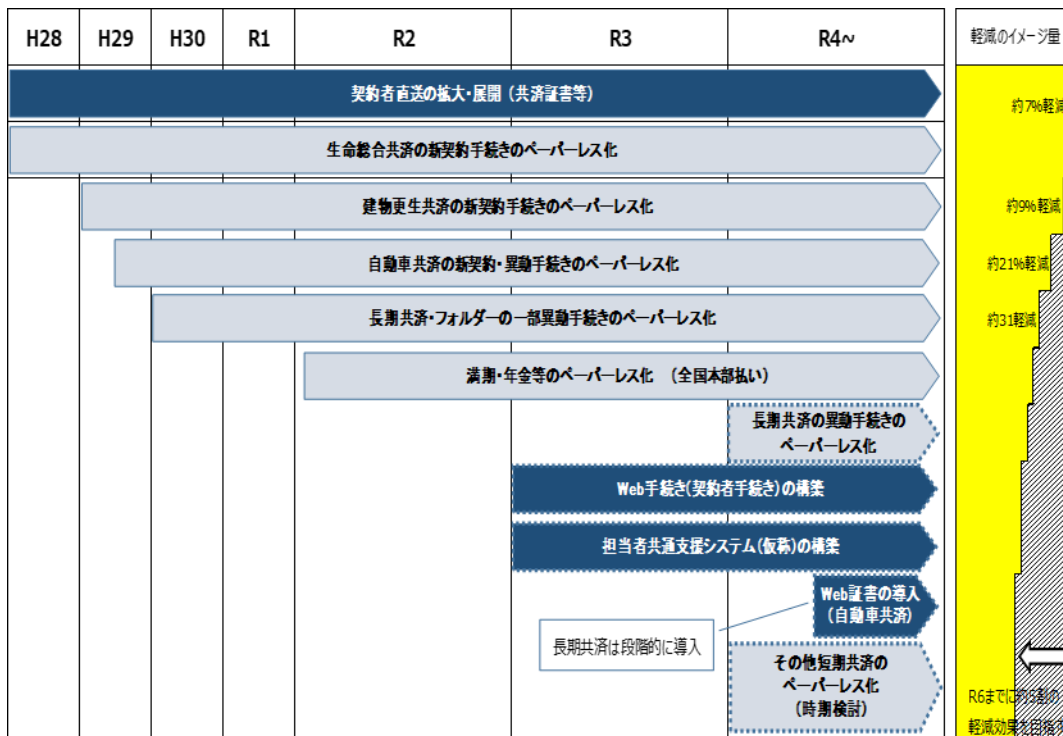
ペーパーレス手続きは、現在では長期共済（生命・建更）、短期共済（自動車）とほとんどの共済種類で新契約の引受手続きが行え、異動の手続きについては、一部の範囲が限定されているが、令和4年4月からは大幅に範囲が拡大される予定である。

決済専用機器を活用したキャッシュレス手続きでは、「平成30年12月系統内口座での利用可能」、「平成31年4月長期共済新契約のデビットカード払いの導入」、「令和2年12月自動車共済新契約のデビットカード払いの追加」と範囲が拡大されてきた。今後は、QRコード決済の導入などキャッシュレス手続きの範囲を拡大し、契約者の利便性をさらに高めていく。

今後もAIなどの新技術を活用した事務手続きの簡素化・標準化をすすめ、Web上で契約者自身が手続きを行うことのできるシステムなどを構築しながら、契約者の利便性向上を図るとともに、契約者対応力のさらなる強化を目指していく。



<ペーパーレス化等による事務負荷軽減の取組み状況>



4. J A 鳥取県中央会の取り組み

J A 鳥取連合会役職員連盟で『コロナ対策応援キャンペーン』を実施

現在のコロナ禍において J A グループ鳥取では、「県産品消費拡大運動」「鳥取県農畜産消費拡大キャンペーン」等、様々な企画で経済活動への協力を呼び掛けている。

こうした状況の中、この県下の運動に呼応して、J A 鳥取連合会役職員連盟として出来ることを協議し、『コロナ対策応援キャンペーン』として、連合会職連の盟友に J A グループ鳥取系統の飲食店（ホテルモナーク鳥取・食のみやこ鳥取「大国亭」）で使用できる食事券（1人あたり2,000円分）を配布した。令和2年10月1日～10月31日の期間内、積極的に利用し系統飲食店を応援していく。